

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育総合推進地域事業>

都道府県・
指定都市名

山口県

地域名

萩市・旭中学校区

人権課題

高齢者問題、インターネットによる人権侵害等

各組織の動き・役割等

人権教育総合推進会議（2回開催）
○推進協力校・園における取組の整備

山口県教育委員会

萩市教育委員会

旭地域事務所

各学校校長、園長、PTA会長

旭地域人権施策推進委員会

旭地区民生委員児童委員協議会

旭地域コミュニティ協議会

【推進協力校・園】

あさひ保育園

萩市立佐々並小学校

萩市立明木小学校

萩市立旭中学校

保小中連携カリキュラム
による交流

学校運営協議会

→子どもたちが参画した熟議で、「ふるさと旭」のよいところを見出し、地域のためにできることを協議した。

実務担当者会議（3回開催）

○関係機関間の連絡・調整
○諸会議の企画・運営熟議で決まったことを実践
(例：ふるさとCMの制作 等)福祉の日・福祉出前講座に参加
学校で行う迎春準備に参加 等学校・地域連携カリキュラムに
基づいた定期的な交流活動学校行事
をオンラ
イン中継

公民館

参加して
意見交換

地域

高齢者を含む地域住民

校種間連携の
概要

- ・保小中連携カリキュラムを基に、将来自立した人となることをめざして、育ち・学びにおける共通実践項目に取り組んだ。保小中の交流活動を年2回、小学校と中学校の交流学习を学期に1回行うとともに、ICTを活用したオンラインによる交流授業や合同短学活を行った。これらの活動を通して、園児・児童・生徒が互いを理解し、大切に作る温かな人間関係を築くことができた。

地域との連携
の概要

- ・推進協力校における学校・地域連携カリキュラムを基に、学校と高齢者を含めた地域住民との交流活動を月に1回以上定期的に行った。また、学校と地域の公民館とをオンラインで結び、子どもたちと高齢者が交流をする活動も行った。高齢者を含む地域住民からの聞き取りで、「様々な行事で学校と地域がつながり、顔見知りが増え、地域の一体感が増した」「児童生徒のがんばりが地域の大人に元気を与えた」という感想を得た。